

平成 30 年(2018 年)通常総会資料

I 議案

第 1 号議案	理事改選に関する件	P.2~3
第 2 号議案	監事改選に関する件	P.3
第 3 号議案	平成 29 年度 (2017 年度) 事業報告承認に関する件		P.4~15
第 4 号議案	平成 29 年度 (2017 年度) 収支決算承認 並びに会計監査報告に関する件	..	P.16~26
第 5 号議案	平成 30 年度 (2018 年度) 事業計画(案)承認に関する件	...	P.27~28
第 6 号議案	平成 30 年度 (2018 年度) 収支予算(案)承認に関する件	...	P.29~35
第 7 号議案	会費の額に関する件	P.36

II 報告事項 P.36

1. 評議員の状況

I 議案

第1号議案 理事改選に関する件

定款第21条及び第24条の規程により、任期満了に伴う重任21名、新任4名が推薦されましたので選任をお願い致します。

理事

1) 改選(21名) 任期(2018年5月17日~2020年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
藤井 實	エスケー化研(株)	代表取締役会長	重任
立野 純三	(株)ユニオン	代表取締役社長	重任
森上 恒	(株)ウォータイト	代表取締役	重任
山中 豊茂	(株)山中製作所	代表取締役社長	重任
越智 通広	越智産業(株)	代表取締役社長	重任
森村 泰明	森村金属(株)	代表取締役社長	重任
佐藤 榮一	(一社)日本建築材料協会	常務理事・事務局長	重任
市山 太一郎	日幸産業(株)	代表取締役	重任
西村 信國	エスケー化研(株)	総務部 主事	重任
安田 昌弘	東亜コルク(株)	代表取締役	重任
永原 穰	王建工業(株)	代表取締役社長	重任
越井 潤	越井木材工業(株)	代表取締役社長	重任
神戸 睦史	(株)ハウゼコ	代表取締役社長	重任
増田 伸行	(株)タイコー軽金属	代表取締役社長	重任
恩庄 康之	オーケーレックス(株)	代表取締役社長	重任
渡辺 隆昌	(株)淀川製鋼所	上席執行役員 営業本部 副本部長	重任
佐野 省治	(株)光	取締役副会長	重任
中村 裕一	(株)ハイロジック	代表取締役社長	重任
廣瀬 太一	ヒロセ(株)	代表取締役社長	重任
吉成 典子	(株)シンコー	代表取締役社長	重任
三宅 彰	(株)淀川製鋼所	高松統括営業所長	重任

2) 新任(4名) 任期(2018年5月17日~2020年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
伊藤 三郎	日本パワーファスニング(株)	代表取締役専務	新任
野口 茂一	(株)NOGUCHI	代表取締役社長	新任
久保田 剛弘	エスケー化研(株) 名古屋支店	支店長	新任
仙頭 知行	(株)淀川製鋼所 広島営業所	所長	新任

3) 非改選(12名) 任期(2017年5月18日~2019年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
深江 隆司	アスワン(株)	取締役社長	留任
毛利 征一郎	(株)大久	取締役会長	留任
谷本 隆広	関包スチール(株)	代表取締役会長兼 CEO	留任
熊本 辰視	(株)オクジャー	代表取締役社長	留任
藤井 義朋	ガムスター(株)	代表取締役社長	留任
安田 誠	安田(株)	代表取締役社長	留任
松本 将	マツ六(株)	代表取締役社長	留任
北村 克己	日新工業(株)	執行役員大阪支店長	留任
貞利 幸孝	大島応用(株)	代表取締役社長	留任
高木 優	(株)佐渡島	常務取締役第 I 営業本部長	留任
日下部 悟	コニシ(株)	取締役専務執行役員	留任
服部 格	淀鋼商事(株)	代表取締役社長	留任

4) 退任・辞任(4名)

氏名	会社名	役職	備考
土肥 智雄	日本パワーファスニング(株)	新事業担当アドバイザー	退任
眞志田 正和	(株)広興工業	代表取締役	退任
土屋 照雄	(株)ユニオン 東京支店	特別顧問	辞任
片岡 秀人	エスケー化研(株) 名古屋支店	支店長	辞任

第2号議案 監事改選に関する件

定款第21条及び第24条の規程により、任期満了に伴う重任1名が推薦されましたので選任をお願い致します。

監事

1) 改選(1名) 任期(2018年5月17日~2020年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
伊東 迪之	山崎産業(株)	代表取締役会長兼社長	重任

2) 非改選(2名) 任期(2017年5月18日~2019年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
上西 美智子	(株)アシスト	代表取締役会長	留任
丸谷 太一	高田鋼材工業(株)	代表取締役社長	留任

第3号議案 平成29年度(2017年度)事業報告承認に関する件

2017年度は、次の諸事業を進め協会の活性化を図った。

1. 建築材料の調査研究と普及啓蒙
建材情報交流会及び建材研究会の充実
2. 広報活動の充実
 - ①ホームページの充実と積極的な情報の発信
 - ②機関紙「けんざい」の質的向上
3. 異業種交流
 - ①部会・委員会・親睦会を通じて異業種交流
 - ②建設業界・海外関係先との交流
 - ③懇話会などを通して会員同士の交流
4. 会勢の強化
 - ①講演会・見学会などの開催により会員を集める
 - ②支部活動の活性化
 - ③本部支部との連携

具体的な活動内容は以下の通り

総務部

総会 2017年5月18日(木) 場所：KKR ホテル大阪
(出席者 50名 委任状 118名、 合計 168名)
議案) 理事改選、監事改選、2016年度事業報告承認、2016年度収支決算承認並びに会計監査報告、2017年度事業計画(案)承認、2017年度収支予算(案)承認、会費の額
報告) 評議員の状況

総会后講演会 「ネット社会は4文字で勝負！機能価値を伝えるブランド戦略」
講師 宮崎 久幹 氏 (株)新通 マーケティング局 局長

理事会 ・2017年4月27日(木) 場所：(株)ユニオン 会議室 (出席者 23名)
議案) 会員入退会、協賛名義使用承認、通常総会招集、評議員改選、理事改選、監事改選、2016年度事業報告承認、2016年度収支決算承認並びに会計監査報告、2017年度事業計画(案)承認、2017年度収支予算(案)承認、会費の額、優良社員表彰
講演会) 岡本 森廣 氏
(公社)大阪府建築士会 会長
全日本コンサルタント(株) 技術部 調査役

- ・2017年5月18日(木) 場所：KKRホテル大阪(出席者24名)
議案)役付理事の互選に関する件
- ・2017年8月10日(木) 書面理事会(承諾書36名)
議案)会員入退会に関する件
- ・2017年11月24日(金) 場所：ユニオン 会議室(出席者22名)
議案)会員入退会詮衡、名義使用承認、2017年度中間決算並びに会計監査報告
講演会)若林 亮氏 (一社)大阪府建築士事務所協会 副会長
(株)日建設計 執行役員 設計部門 設計グループ代表

総務部会

- ・2017年11月24日(金) 場所：(株)ユニオン 会議室(出席者4名)
内容)役員について、表彰関係、総務担当行事

本部支部長会議・本部支部交流講演会・懇親会

2017年11月28日(火) グランドハイアット福岡
支部長会議 本部支部近況報告(参加者84名)

新年交礼会 2018年1月11日(木) 場所：KKRホテル大阪(参加者：110名)

財務部

- 財務部会
- ・2017年4月21日(金) 場所：事務局会議室(出席者4名)
議案)2016年度決算、2017年度予算について
 - ・2017年11月7日(火) 場所：事務局会議室(出席者4名)
議案)本部2017年度中間決算、本部2017年度収支予測について

事業部

「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2017」

会期：2017年6月8日(木)～9日(金) 午前10時～午後5時

会場：インテックス大阪 4号館

出展規模・出展者数：144社・団体186小間

来場者数：20,625人(2日間)

大阪府建築士会との懇親会 2017年7月21日(金)

場所：OUI (ウイ) 大阪府大阪市中央区北浜 2-1-21

大阪府建築士会から 21名 協会より 21名 合計 42名

ウラジオストク (ロシア)レクチャー

日 時 2017年6月15日(木)(参加者 11名)

場 所 在日ロシア連邦大使館(東京)

内 容 ロシアの政治・経済情勢、建設需要についてレクチャー

ロシア側参加者 公使参事官 ビリチューフスキー・ドミトリー氏、

参事官(経済担当) マーリン・セルゲイ氏

在大阪ロシア連邦総領事 オレグ・リャボフ氏

横浜国立大学、東京外語大学 サブリナ・エレオノーラ氏

日 時 2017年6月23日(金)(参加者 5名)

場 所 在大阪ロシア連邦総領事館

内 容 ウラジオストク視察打ち合わせ

ロシア側参加者 在大阪ロシア連邦総領事 オレグ・リャボフ氏

ウラジオストク (ロシア) 視察 (参加者 9名)

日 程 2017年9月16日(土)～19日(火)

内 容 ロシア連邦沿海州州政府、沿海地方商工会議所(建設部会)とのミーティング
在ウラジオストク日本国総領事館とのミーティング、モデルハウス見学、他

講演会 『ロシアのビジネス環境と海外展開支援事業について』

日 時 2017年10月31日(火)(参加者 15名)

場 所 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪 会議室

講 師 日本貿易振興機構(ジェトロ)

海外調査部欧州ロシア CIS 課課長代理 高橋 淳 氏

ベトナム・ホーチミン市建設技術科学会と覚書を締結

日 時 2017年6月23日(金)

内 容 ベトビルド(Voetbuild2017)建設展覧会会場にて調印式

両地域の市場の可能性や相互理解促進を図り最新の市場情報の共有化を
適宜行うことを目的とした覚書を締結。

ベトナム・ホーチミン市 第5区 視察団来日

日 時 2017年10月19日(木)(参加者 45名うちベトナム側 22名)

場 所 TOTO ショールーム見学、セミナー開催

内 容 視察見学会

- 事業部会
- ・2017年7月4日(火) 場所：長堀安田ビル(出席者10名)
内容) KENTEN 前回結果報告、次回検討
 - ・2017年7月31日(月) 場所：長堀安田ビル(出席者14名)
内容) KENTEN 前回結果報告、次回検討
 - ・2017年9月5日(火) 場所：長堀安田ビル(出席者12名)
内容) KENTEN2018 について
 - ・2018年2月5日(月)
場所：グランフロント大阪ビルタワーB(出席者60名)
内容) 出展概要説明会ならびに特別講演会
講師 (株)日本設計 チーフ・アーキテクト 松尾 和生 氏
講演テーマ 「建築材料と建築設計の相関性」
 - ・2018年2月28日(水) 場所：長堀安田ビル(出席者9名)
内容) KENTEN2018 について

次世代建材研究部会

- ・2017年4月3日(月) 場所：京都宮川町(参加者10名)
内容) 京おどり見学会
- ・2017年4月6日(木) 場所：宝塚大劇場(参加者19名)
内容) 見学会・懇親会
- ・2017年6月20日(火) 場所：琵琶湖カントリー(参加者15名)
内容) 親睦ゴルフコンペ
- ・2017年11月29日(水)
場所：ザ・クイーンズヒルゴルフクラブ(参加者16名)
内容) 支部懇親ゴルフコンペ

広報宣伝部会

- 広報宣伝部会
- ・2017年6月14日(水) 場所：事務局会議室(出席者13名)
議題) 機関誌 256号反省、257号企画について
 - ・2017年9月13日(水) 場所：事務局会議室(出席者12名)
議題) 機関誌 257号反省、258号企画について
 - ・2017年11月16日(木) 場所：事務局会議室(出席者12名)
議題) 機関誌 258号反省、259号企画について
 - ・2018年2月27日(火) 場所：事務局会議室(出席者11名)
議題) 機関誌 259号反省、260号企画について

機関誌 256号：2017年4月発行

特別対談『喜多俊之氏×立野純三氏「人々の夢をかき立てるモノづくりこそ」』

第50回建材情報交流会「これから求められる建材とは」大和ハウス工業(株)
本社技術本部総合技術研究所工業化建築技術センター 宮田氏、他

機関誌 257号：2017年7月発行

展示会レポート、出展企業紹介、KENTEN2017 講演録「街をつくる建築について」光井純&アソシエーツ建築設計事務所/ペリクラークペリアーキテクトツジャパン代表 光井氏、建材研究会総会講演会録「明治7年に竣工した旧大阪府庁舎の基礎に見られた石灰コンクリート」日本建築総合試験所 吉田夏樹氏、他

機関誌 258号：2017年10月発行

特集『「一带一路」ビジネス最前線、需要創出に沸く中国建材業界、香港・日本企業にとっての商機とは』香港貿易発展局 米岡氏、第51回建材情報交流会「ZEH（ネット、ゼロ、エネルギー・ハウス）の最新動向」、

機関誌 259号：2018年1月発行

2018年新年年頭所感、海外視察レポート「ウラジオストク訪問記」、
第52回建材情報交流会「VR、3Dなど先端技術で変わる建築の未来」
大阪大学サイバーメディアセンター教授
NPO法人日本バーチャルリアリティ学会副会長 竹村氏、他

会勢部会

2017年度

正会員	2017.5.17	入会	退会	2018.5.18現在
本部会員	130	9	2	137
関東支部会員	18	0	1	17
中部支部会員	13	0	0	13
中国支部会員	10	0	0	10
四国支部会員	4	0	0	4
九州支部会員	23	2	1	24
小計	198	11	4	205
建材研究会会員	19	0	1	18
賛助会員	9	1	2	8
合計	226	12	7	231

会勢部会 2017年10月30日(月) 場所：事務局会議室(出席者4名)

議題)会員数推移、会勢強化のための対策、会員名簿の発行について
会員名簿の発行 2018年1月発行

技術委員会

技術委員会 ・2017年5月9日(火) 場所：事務局会議室(出席者9名)

議案)50回(3/7)建材情報交流会の結果報告、今後の活動、計画の検討

・2017年8月4日(金) 場所：事務局会議室(出席者10名)

議案)51回(7/21)建材情報交流会の結果報告、今後の活動、計画の検討

・2017年12月21日(木) 場所：事務局会議室(出席者11名)

議案)52回(10/27)建材情報交流会の結果報告、今後の活動、計画の検討

建材情報交流会

・2017年7月21日(金) 会場：大阪市中央公会堂(参加者67名)

『ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の最新動向』

「ZEHの普及促進に関する政策動向」

濱中 郁生氏 経済産業省 資源エネルギー庁省エネルギー・

新エネルギー部 省エネルギー課 課長補佐

「ZEH住宅のつくり方(断熱編)」

林 安彦氏 旭ファイバーグラス(株) 営業本部 住宅営業部

グラスウール営業支援グループ 主席

「ZEHの達成に貢献する次世代型ハイブリッド給湯・暖房システム」

小原 浩樹氏 (株)ノーリツ 温水事業部温水事業企画室 室長

- ・2017年10月27日(金)会場：大阪大学 サイバーメディアセンター (参加者 43名)

『VR、3Dなど先端技術で変わる建築の未来』

「バーチャルリアリティ (VR) — その現状と課題」

竹村 治雄氏 大阪大学 サイバーメディアセンター 教授
日本バーチャルリアリティ学会 副会長

「施主に視覚で訴える! 3D 建築 CAD システム」

福井コンピュータアーキテクト(株)

安田 茂男氏 住宅メーカー推進室 室長

高橋 かおり氏 住宅メーカー推進室

「MR (Mixed Reality) 技術を用いた 3D データの有効活用 (「見える」を「ある」へ)」

村木 淳也氏 キヤノン(株) MR 事業推進センター 部長

- ・2018年3月1日(木) 会場：大阪工業大学梅田キャンパス(参加者 44名)

『大阪工業大学梅田キャンパスにおける省 CO2 の技術とデザイン』

「OIT 梅田タワー建築概要～都市型アーバンキャンパスの先駆けとして～」

南 博之氏 (株)服部建築事務所 取締役設計部長

「タワー型キャンパスにおける環境配慮施策とパッシブデザイン」

東原 理子氏 (株)石本建築事務所 設計監理部門 建築グループ次長

建材研究会

建材研究会総会

- ・2017年5月12日(金) 場所：千里阪急ホテル(出席者 30名)
- ・内容(研究会総会)役員改選、幹事改選、2016年度事業報告、
収支決算承認並びに会計監査報告、2017年度事業計画(案)収支予算(案)
- ・2017年6月30日(金) 場所：事務局会議室(出席 12名)
内容)常任・幹事副幹事会(建材研究会の今後の活動について)
- ・2017年7月21日(金) 会場：大阪市中心公会堂(参加者 6名)
内容)建材情報交流会聴講参加
- ・2017年10月27日(金)
場所：大阪大学 サイバーメディアセンター(参加者 4名)
内容)建材情報交流会聴講参加
- ・2018年3月1日(木)会場：大阪工業大学梅田キャンパス(参加者 9名)
内容)建材情報交流会聴講参加
- ・2018年3月23日(金) 場所：浅沼組研究所 (参加者 13名)
内容) 見学会

監事

- 会計監査
- ・2017年4月25日(火) 場所：事務局会議室(出席者 5名)
議案)本部 2016年度会計監査
 - ・2017年11月7日(火) 場所：事務局会議室(出席者 5名)
議案)本部中間会計監査

関東支部

- 支部役員会 2017年4月18日(火) 場所：メルパルク東京
議案)2017年度役員改選に関する件、2017年度事業計画案、
事業予算案に関する件
- 支部総会 2017年4月18日(火) 場所：メルパルク東京
議案)2017年度支部役員改選に関する件、2016年度事業報告承認、収支決算
承認、2017年度事業計画(案)、収支予算(案)承認に関する件
- 見学会 2017年10月13日(金)～14(土)
場所) 由比、金谷、龍潭寺、直虎館、館山寺、浜名湖、浜松、焼津方面
- 支部役員会 2018年2月9日(金) 場所：㈱ユニオン東京支店 1F ショールーム
議案) 2018年度役員改選、2018年度支部事業計画 (案)、支部収支予算 (案)
- 役員懇親会 2018年2月9日(金) 場所：やすだ 清澄白河

中部支部

- 総会 2017年6月6日 場所：エスケー化研(株)名古屋支店 会議室
議案) 2016年度事業報告・収支決算承認並びに会計監査報告、
2017年度事業計画 (案)・収支予算 (案) 承認に関する件
- 懇親会 2017年6月6日 場所：名古屋ゲートタワー
- 役員会 2017年9月13日 場所：エスケー化研(株)名古屋支店 会議室
- 懇親会 2017年9月13日 場所：くし壺
- 懇親会 2017年11月24日 場所：浩養園

中国支部

- 通常総会 2017年6月28日(水)
場所：ホテルサンルート広島 15F 吉水
議案) 2017年度事業報告・収支決算承認に関する件
2018年度事業計画 (案)・収支予算 (案) 承認に関する件
役員・会員異動に関する件
- 懇親会 2017年6月28日(水) 場所：ホテルサンルート広島 15F 吉水
- 見学会 2017年5月18日(木)
場所：マツダスタジアムにて広島カープ vs DeNA 戦を観戦
- 支部役員会 2017年10月11日 (水)
場所：アスワン広島支店 3F 会議室
議案) 2017年度前期活動状況報告、2018年度後期活動計画討議
- 第4回新春交流会 2018年1月25日 (木) 場所：メルパルク広島
内容) 情報交換懇親会

四国支部

- 支部総会 2017年6月21日 場所：(株)淀川製鋼所高松統括営業所
議案) 2016年度事業報告及び収支決算報告、
2017年事業計画及び収支予算計画
- 懇親会 2017年6月21日 場所：ふじ屋別邸
- 本部支部会員懇親会 2017年11月28日 場所：グランドハイアット福岡
- 本部支部見学会 2017年11月28日 場所：TOTO ミュージアム

九州支部

- 支部総会 2017年5月9日(火) 場所：ハイアットリージェンシー福岡
議案) 2016年度事業報告並びに収支決算承認に関する件
2017年度事業計画、収支予算承認に関する件、支部役員選任に関する件
- 会員交流会 2017年7月7日(金) 場所：レストランエン
- 講演会・本部支部会員交流会 2017年11月28日(火) 場所：グランドハイアット福岡
講演会「これからの社会に建築が向き合うべきこと」
講師 建築家、(株)スピングラス・アーキテクト代表取締役 松岡 恭子 氏

協賛名義使用承認の実績

『ゼロ・エネルギー住宅等補助事業適合のための省エネ基準に関する講習会』(後援)

日 時 2017年8月4日(金)
会 場 (一財)大阪建築防災センター会議室
主 催 (一財)大阪建築防災センター
共 催 (一財)建築環境・省エネルギー機構
後 援 (公社)大阪府建築士会、(一社)大阪府建築士事務所協会
(一社)大阪府設備設計事務所協会、他

『高炉セメントまたは高炉スラグ微粉末を用いる鉄筋コンクリート造の設計・施工指針』(後援)

日 時 2017年9月15日(金)、22日(金)
会 場 東京(建築会館ホール)大阪(大阪科学技術センター)
主 催 (一社)日本建築学会 材料施工委員会鉄筋コンクリート工事運営委員会
後 援 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、仮設工業会、
公共建築協会、コンクリート用化学混和剤協会、人工軽量骨材協会、
セメント協会、全国建設業協会

『2017年秋期アメリカ住宅建材セミナー』(後援)

日 時 2017年10月10日(火)～13日(金)
会 場 金沢市、大阪市、名古屋市
主 催 米国ワシントン州政府商務局
共 催 アメリカ針葉樹輸出協会、輸入住宅産業協議会
後 援 アメリカ大使館商務部、(一社)日本建材・住宅設備産業協会、
(一社)日本建築士事務所協会連合会、他

『第62回 FRP CON-EX2017』(協賛)

日 時 2017年11月13日(月)～14日(火)
会 場 コラッセふくしま
主 催 (一社)強化プラスチック協会
協 賛 建材試験センター、日本建築学会、日本材料学会、日本鉄鋼連盟、他

『Japan Home & Building Show 2017』(協賛)

日 時 2017年11月15日(水)～17日(金)
会 場 東京ビッグサイト 東ホール
主 催 (一社)日本能率協会
共 催 (一社)日本建材・住宅設備産業協会、(一社)リビングアメニティ協会
(一社)住宅生産団体連合会、(公社)日本建築家協会
後 援 外務省、経済産業省、国土交通省、林野庁、日本貿易振興機構(ジェトロ)
協 賛 (一社)日本建築学会、(一社)日本建築協会、(公社)日本建築士連合会、他

『インテリアトレンドショー 第37回 JAPANTEX2017』(協賛)

日 時 2017年11月15日(水)～17日(金)
会 場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」
主 催 (一社)日本インテリアファブリックス協会、(一社)日本能率協会
後 援 経済産業省、日本貿易振興機構(ジェトロ)、日本国際貿易促進協会他
協 賛 日本化学繊維協会、(公社)インテリア産業協会、他

講演会『建築紛争の現状と課題 - 大阪地方裁判所における建築裁判から - 』(後援)

日 時 2017年11月30日(木)
会 場 大阪府建築健保会館
主 催 日本建築学会近畿支部、日本建築学会司法支援建築会議
後 援 日本建築協会、近畿建築士会協議会、日本建築家協会近畿支部、
大阪建設業協会、日本建設業連合会関西支部、他

『卒業展 2018』(後援)

日 時 2018年2月17日～18日
会 場 修成堀江ラボ
後 援 (一社)日本建築協会、(公社)大阪府建築士会、(一社)近畿建設協会、
(一社)大阪府建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会近畿支部、他

『セミナー「建築火災安全設計の考え方と基礎知識」』(協賛)

日 時 2018年2月23日、3月2日
会 場 建築会館ホール、大阪府建築健保会館
主 催 日本建築学会 構造委員会 鋼構造運営委員会
後 援 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、日本建設業連合会、
日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、他

『建築・建材展』2018(後援)

日 時 2018年3月6日(火)～9日(金)
会 場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」
主 催 日本経済新聞社
後 援 経済産業省、国土交通省、日本建築学会、日本建築家協会、
日本貿易振興機構(ジェトロ)、新エネルギー・産業技術総合開発機構
(NEDO)、日本建材・住宅設備産業協会、他

『アメリカ住宅建材セミナー』(後援)

日 時 2018年5月14日～5月17日
会 場 TKP 東京駅前カンファレンスセンター
主 催 エバグリーン建築資材貿易振興会 (EBPA)
後 援 (一社)日本建築士事務所協会、(公社)日本建築士会連合会、
(公社)日本建築家協会、(一社)日本建設業連合会、他

『Wold Interiors Week 2018 in Japan』（後援）

日 時 2018年5月25日～31日
会 場 東京ミッドタウンタワー、名古屋市ミッドランドホール
主 催 公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
後 援 経済産業省、公益社団法人日本インテリア産業協会、公益社団法人日本建築家協会、
公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、他

『R&R 建築再生展 2018』（後援）

日 時 2018年5月30日～6月1日
会 場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東1ホール
主 催 R&R 建築再生展 2018 組織委員会
後 援 国土交通省、独立行政法人都市再生機構、独立行政法人住宅金融支援機構、
(一社)日本建築学会、板硝子協会、(公社)インテリア産業協会、他

『防犯防災総合展 in KANSAI 2018』（後援）

日 時 2018年6月7日～8日
会 場 インテックス大阪
主 催 防犯防災総合展実行委員会、テレビ大阪株式会社
後 援 内閣府（防災担当）、警察庁、復興庁、総務省、消防庁、文部科学省、
厚生労働省、経済産業省、国土交通省、他

『建築工事標準仕様書・同解説 JASS5 鉄筋コンクリート工事』改定講習会（後援）

日 時 2018年7月18日、7月26日
会 場 大阪科学技術センター8階大ホール他
主 催 日本建築学会 材料施工委員会、鉄筋コンクリート工事運営委員会
後 援 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、仮設工業会、公共建築協会、
コンクリート用化学混和剤協会、人工軽量骨材協会、他

第4号議案 平成29年度(2017年度)収支決算承認並びに会計監査報告に関する件

平成29年度収支決算資料

貸借対照表
(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
1. 流動資産	30,292,281	1. 流動負債	21,956,584
現金	76,523	仮受金	4,681,820
普通預金	20,980,154	前受収入	15,564,960
(本部)	(18,860,095)	未払金	1,505,968
(関東支部)	(531,946)	預り金	203,836
(中部支部)	(1,225,513)	仮受消費税	0
(中国支部)	(46,143)		
(四国支部)	(150,820)		
(九州支部)	(165,637)		
当座預金	762,063		
振替預金	1,480,845		
定期預金	0		
退職準備預金	0		
建材研究会勘定	599,960		
仮払金	5,841,936		
未収入金	550,800		
仮払消費税	0		
2. 固定資産	685,716	2. 固定負債	8,557,610
建物付属設備	972,930	退職準備金	8,557,610
什器備品	1,729,913		
長期前払費用	4,200,000	3. 正味財産の部	463,803
減価償却累計額	-6,717,127	前期繰越剰余金	-158,497
敷金	500,000	当期剰余金	622,300
合 計	30,977,997	合 計	30,977,997

正味財産増減計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:円)

項 目	金 額	合 計
1. 増加の部		
事業収入	20,505,766	
入会金収入	96,400	
正会員会費収入	22,358,040	
賛助会員会費収入	97,170	
建材研究会会費収入	518,400	
雑収入	4,859,240	
受取利息	119	
退職準備金戻入額	0	48,435,135
2. 減少の部		
事業費	21,916,559	
管理費	25,896,276	
雑損失	0	47,812,835
正味財産増加額		622,300
前期繰越正味財産額		-158,497
期末正味財産額		463,803
(うち固定資産)		185,716

財 産 目 録

(単位:円)

勘 定 科 目		明 細	平成30年3月31日現在	
資 産 の 部	1. 流動資産			
	現 金			76,523
	普通預金 (本部)	三井住友銀行 本店営業部	14,551,965	
		(本部)りそな銀行 御堂筋	4,308,130	
		(関東支部)みずほ銀行 横山町	531,946	
		(中部支部)りそな銀行 名古屋駅前	1,225,513	
		(中国支部)広島銀行 三川町	46,143	
		(四国支部)中国銀行 高松	150,820	
		(九州支部)西日本銀行 本店営業部	165,637	20,980,154
	当座預金			762,063
	振替預金	貯金事務センター		1,480,845
	定期預金	三井住友 本店営業部		0
	退職準備預金	〃		0
	建材研究会勘定	〃		599,960
	仮 払 金	労災保険概算払い	113,079	0
		火災・傷害保険	0	0
		展示会等	5,728,857	5,841,936
	未収入金	会員会費	0	0
		広告料	550,800	550,800
	仮払消費税			0
	計			30,292,281
	2. 固定資産			
	建物付属設備			972,930
什器備品			1,729,913	
長期前払費用			4,200,000	
減価償却累計額			-6,717,127	
敷 金	辰巳興業		500,000	
計			685,716	
資 産 合 計			30,977,997	
負 債 の 部	1. 流動負債			
	仮受金	次世代建材研究会	4,111,820	0
		KENTEN、シヤパンホームショー他	570,000	4,681,820
	前受収入	正会員会費	15,513,120	0
		賛助会員会費	51,840	0
		その他	0	15,564,960
	未 払 金	振込手数料	0	0
		消費税	539,000	0
		海外視察等	966,968	1,505,968
	預り金	社会保険料	203,836	0
		その他	0	203,836
	仮受消費税		0	0
	計			21,956,584
	2. 固定負債			
	退職準備金			8,557,610
	計			8,557,610
	負 債 合 計			30,514,194
前期繰越剰余金			-158,497	
当期剰余金			622,300	
正 味 財 産			463,803	

(連結)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考
前期繰越額	-158,497	-158,497		
収入				
1. 事業収入	(42.3%)	(39.2%)		
展示会収入	6,706,828	8,400,000	-1,693,172	
機関紙収入	3,913,870	4,082,000	-168,130	
情報交換収入	3,613,838	3,414,000	199,838	
見学会収入	0	0	0	
名簿登載収入	1,525,400	1,500,000	25,400	
研修会収入	4,745,830	500,000	4,245,830	
計	20,505,766	17,896,000	2,609,766	
2. 一般収入	(57.7%)	(60.8%)		
入会金収入	96,400	55,000	41,400	
会費収入	22,455,210	22,796,000	-340,790	
(正会員)	(22,358,040)	(22,706,000)	-(347,960)	
(賛助会員)	(97,170)	(90,000)	(7,170)	
建材研究会会費収入	518,400	520,000	-1,600	
雑収入	4,859,240	4,390,000	469,240	
受取利息	119	653	-534	
退職準備金繰戻額	0	0	0	
計	27,929,369	27,761,653	167,716	
収入合計	48,435,135	45,657,653	2,777,482	
支出				
1. 事業費	(45.8%)	(40.6%)		
展示会費用	5,584,464	6,000,000	-415,536	
機関誌刊行費	4,609,694	4,630,000	-20,306	
情報交換費	4,568,077	4,310,000	258,077	
見学会費	985,801	700,000	285,801	
名簿刊行費	662,490	710,000	-47,510	
研修会費	5,506,033	2,030,000	3,476,033	
(研修会)	(4,987,201)	(1,480,000)	(3,507,201)	
(建材研究会)	(518,832)	(550,000)	-(31,168)	
計	21,916,559	18,380,000	3,536,559	
2. 管理費	(54.2%)	(59.4%)		
賃借料	1,231,200	1,240,000	-8,800	
図書費	84,385	90,000	-5,615	
広報費	166,730	165,000	1,730	
給与諸手当	12,170,000	12,215,000	-45,000	
退職金	0	0	0	
退職準備金繰入額	450,964	602,000	-151,036	
法定福利費	964,877	909,000	55,877	
福利厚生費	982,555	1,100,000	-117,445	
会議費	2,076,507	1,972,100	104,407	
旅費交通費	3,042,968	3,130,000	-87,032	
通信運搬費	662,186	818,000	-155,814	
備品消耗品費	157,835	267,000	-109,165	
手数料	139,124	166,500	-27,376	
印刷製本費	221,922	250,000	-28,078	
光熱水道費	208,610	220,000	-11,390	
火災保険料	51,648	52,000	-352	
租税公課	1,185,600	1,321,000	-135,400	
諸会費	317,200	330,000	-12,800	
渉外費	577,901	510,000	67,901	
リース・保守料	0	0	0	
減価償却費	89,647	214,000	-124,353	
雑費	752,417	811,000	-58,583	
事務委託費	0	120,000	-120,000	
本部運営費	362,000	356,400	5,600	
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	25,896,276	26,859,000	-962,724	
支出合計	47,812,835	45,239,000	2,573,835	
収支差額	622,300	418,653	203,647	
次期繰越額	463,803	260,156		

(本部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考	
前期繰越額	-1,896,023	-1,896,023			
収入	1. 事業収入	(46.3%)	(43.0%)	(0.0%)	
	展示会収入	6,706,828	8,400,000	-1,693,172	
	機関紙収入	3,913,870	4,082,000	-168,130	
	情報交換収入	3,285,838	3,264,000	21,838	新年会、ネット広告
	見学会収入	0	0	0	
	名簿登載収入	1,525,400	1,500,000	25,400	
	研修会収入	4,745,830	500,000	4,245,830	建材情報交流会、海外
	計	20,177,766	17,746,000	2,431,766	
	2. 一般収入	(53.7%)	(57.0%)	(0.0%)	
	入会金収入	86,400	50,000	36,400	
	会費収入	17,985,210	18,596,000	-610,790	
	(正会員 本部)	(17,888,040)	(18,506,000)	-(617,960)	
	(賛助会員)	(97,170)	(90,000)	(7,170)	
	建材研究会会費収入	518,400	520,000	-1,600	
	雑収入	4,829,240	4,390,000	439,240	
	受取利息	92	0	92	
	退職準備金繰戻額	0	0	0	
	計	23,419,342	23,556,000	-136,658	
	収入合計	43,597,108	41,302,000	2,295,108	
	支出	1. 事業費	(42.7%)	(37.1%)	(0.0%)
展示会費用		5,584,464	6,000,000	-415,536	
機関誌刊行費		4,609,694	4,630,000	-20,306	
情報交換費		2,344,707	2,160,000	184,707	新年会、ホームページ
見学会費		0	0	0	
名簿刊行費		662,490	710,000	-47,510	
研修会費		5,308,283	1,600,000	3,708,283	
(研修会)		(4,789,451)	(1,050,000)	(3,739,451)	情報交流会、海外視察
(建材研究会)		(518,832)	(550,000)	-(31,168)	
計		18,509,638	15,100,000	3,409,638	
2. 管理費		(57.3%)	(62.9%)	(0.0%)	
賃借料		1,231,200	1,240,000	-8,800	
図書費		84,385	90,000	-5,615	
広報費		145,130	120,000	25,130	
給与諸手当		12,170,000	12,215,000	-45,000	
退職金		0	0	0	
退職準備金繰入額		450,964	602,000	-151,036	
法定福利費		964,877	909,000	55,877	
福利厚生費		982,555	1,100,000	-117,445	
会議費		1,695,778	1,570,000	125,778	総会、理事会等
旅費交通費		2,873,656	2,850,000	23,656	
通信運搬費		625,678	770,000	-144,322	
備品消耗品費		134,731	260,000	-125,269	
手数料		135,344	160,000	-24,656	
印刷製本費		221,922	250,000	-28,078	
光熱水道費		208,610	220,000	-11,390	
火災保険料		51,648	52,000	-352	
租税公課		1,164,600	1,300,000	-135,400	
諸会費		317,200	330,000	-12,800	
渉外費		562,901	500,000	62,901	
リース・保守料		0	0	0	
減価償却費		89,647	214,000	-124,353	
雑費		736,877	800,000	-63,123	
雑損失	0	0	0		
計	24,847,703	25,552,000	-704,297		
支出合計	43,357,341	40,652,000	2,705,341		
収支差額	239,767	650,000	-410,233		
次期繰越額	-1,656,256	-1,246,023			

(関東支部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考	
前期繰越額	524,641	524,641			
収入	1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
	情報交換収入	0	0	0	
	見学会収入	0	0	0	
	研修会収入	0	0	0	
	計	0	0	0	
	2. 一般収入	-(100.0%)	-(100.0%)		
	入会金収入	0	0	0	
	会費収入	1,380,000	1,140,000	240,000	実績見学会参加会員臨時会費¥30万
	雑収入		0	0	
	受取利息	2	3	-1	銀行利息
	計	1,380,002	1,140,003	239,999	
	収入合計	1,380,002	1,140,003	239,999	
	支出	1. 事業費	-(82.9%)	-(78.3%)	
		情報交換費	163,630	160,000	3,630
見学会費		974,801	700,000	274,801	見学会等
研修会費		0	0	0	講演会等
計		1,138,431	860,000	278,431	
2. 管理費		-(17.1%)	-(21.7%)		
図書費		0	0	0	
広報費		0	0	0	支部役員広告料
会議費		38,720	34,100	4,620	支部総会、支部役員会等
旅費交通費		85,510	100,000	-14,490	総会・理事会等
通信運搬費		0	5,000	-5,000	通信、郵送料等
備品消耗品費		0	0	0	事務用品、PC等
手数料		1,836	2,500	-664	振込・残高証明
印刷製本費		0	0	0	
租税公課		0	0	0	
渉外費		0	0	0	
雑費		0	0	0	
事務委託費		0	0	0	
本部運営費		108,200	97,200	11,000	¥5400×18社11/28見学会費
予備費		0	0	0	
雑損失		0	0	0	
計	234,266	238,800	-4,534		
支出合計	1,372,697	1,098,800	273,897		
収支差額	7,305	41,203	-33,898		
次期繰越額	531,946	565,844			

(中部支部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考	
前期繰越額	824,010	824,010			
収入	1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
	情報交換収入	0	0	0	
	見学会収入	0	0	0	
	研修会収入	0	0	0	
	計	0	0	0	
	2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
	入会金収入	0	0	0	
	会費収入	780,000	780,000	0	60,000×13社
	雑収入	30,000	0	30,000	祝賀会交通費
	受取利息	11	0	11	
	計	810,011	780,000	30,011	
	収入合計	810,011	780,000	30,011	
	支出	1. 事業費	(75.0%)	(82.2%)	
情報交換費		306,255	400,000	-93,745	
見学会費		0	0	0	
研修会費		0	300,000	-300,000	視察補助金
計		306,255	700,000	-393,745	
2. 管理費		(25.0%)	(17.8%)		
図書費		0	0	0	
広報費		0	20,000	-20,000	暑中見舞い・年始挨拶
会議費		2,993	15,000	-12,007	支部総会、支部役員会等
旅費交通費		11,660	30,000	-18,340	総会・理事会等
通信運搬費		1,968	2,000	-32	通信、郵送料等
備品消耗品費		0	2,000	-2,000	事務用品、PC等
手数料		432	2,000	-1,568	振込・残高証明
印刷製本費		0	0	0	
租税公課		0	0	0	
渉外費		0	0	0	
雑費		15,000	10,000	5,000	立野氏御祝い分担金
事務委託費		0	0	0	
本部運営費		70,200	70,200	0	「けんざい」分担金
予備費		0	0	0	
雑損失	0	0	0		
計	102,253	151,200	-48,947		
支出合計	408,508	851,200	-442,692		
収支差額	401,503	-71,200	472,703		
次期繰越額	1,225,513	752,810			

(中国支部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考	
前期繰越額	257,503	257,503			
収入	1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
	情報交換収入	0	0	0	
	見学会収入	0	0	0	
	研修会収入	0	0	0	
	計	0	0	0	
	2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
	入会金収入	0	0	0	
	会費収入	600,000	600,000	0	
	雑収入		0	0	
	受取利息	0	50	-50	
	計	600,000	600,050	-50	
	収入合計	600,000	600,050	-50	
	支出	1. 事業費	(68.1%)	(60.3%)	
		情報交換費	541,900	460,000	81,900
見学会費		11,000	0	11,000	
研修会費		0	0	0	
計		552,900	460,000	92,900	
2. 管理費		(31.9%)	(39.7%)		
図書費		0	0	0	
広報費		0	0	0	
会議費		99,656	100,000	-344	
旅費交通費		25,986	10,000	15,986	
通信運搬費		33,742	36,000	-2,258	
備品消耗品費		22,888	5,000	17,888	
手数料		1,188	1,000	188	
印刷製本費		0	0	0	
租税公課		21,000	21,000	0	
渉外費		0	10,000	-10,000	
雑費		0	0	0	
事務委託費		0	60,000	-60,000	
本部運営費		54,000	59,400	-5,400	
予備費		0	0	0	
雑損失	0	0	0		
計	258,460	302,400	-43,940		
支出合計	811,360	762,400	48,960		
収支差額	-211,360	-162,350	-49,010		
次期繰越額	46,143	95,153			

(四国支部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考
前期繰越額	69,267	69,267		
収入				
1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
情報交換収入	0	0	0	
見学会収入	0	0	0	
研修会収入	0	0	0	
計	0	0	0	
2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
入会金収入	0		0	
会費収入	240,000	240,000	0	6,000円/社×4社
雑収入	0	0	0	
受取利息	9	500	-491	
計	240,009	240,500	-491	
収入合計	240,009	240,500	-491	
支出				
1. 事業費	(55.5%)	(68.0%)		
情報交換費(懇親会)	88,000	180,000	-92,000	6月:懇親会費用
見学会費	0	0	0	
研修会費	0	30,000	-30,000	6月:研修会費用
計	88,000	210,000	-122,000	
2. 管理費	(44.5%)	(32.0%)		
図書費	0	0	0	
広報費	21,600	25,000	-3,400	機関紙名刺広告料:機関誌分担金
会議費(総会費・幹事会)	2,160	3,000	-840	5月:支部総会費(会議室使用料)
旅費交通費	46,156	70,000	-23,844	本部支部懇親会・見学会
通信運搬費	0	0	0	
備品消耗品費(消耗品費)	0	0	0	
手数料	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	0	0	0	
雑費	540	1,000	-460	残高証明
事務委託費	0	0	0	
本部運営費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	70,456	99,000	-28,544	
支出合計	158,456	309,000	-150,544	
収支差額	81,553	-68,500	150,053	
次期繰越額	150,820	767		

(九州支部)平成29年度収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日) (単位:円 税込)

項目	実績	予算	差異	備考
前期繰越額	62,105	62,105		
収入				
1. 事業収入	(18.1%)	(9.4%)		
情報交換収入	328,000	150,000	178,000	懇親会参加費
見学会収入		0	0	
研修会収入		0	0	
計	328,000	150,000	178,000	
2. 一般収入	(81.9%)	(90.6%)		
入会金収入	10,000	5,000	5,000	
会費収入(年会費)	1,470,000	1,440,000	30,000	60,000円×23社
雑収入		0	0	
受取利息	5	100	-95	
計	1,480,005	1,445,100	34,905	
収入合計	1,808,005	1,595,100	212,905	
支出				
1. 事業費	(77.5%)	(67.1%)		
情報交換費(会員交流会)	1,123,585	950,000	173,585	
見学会費		0	0	
研修会費(研修費)	197,750	100,000	97,750	
計	1,321,335	1,050,000	271,335	
2. 管理費	(22.5%)	(32.9%)		
図書費	0	0	0	
広報費	0	0	0	
会議費(総会費・役員会)	237,200	250,000	-12,800	総会
旅費交通費	0	70,000	-70,000	
通信運搬費(通信事務費)	798	5,000	-4,202	郵送料
備品消耗品費	216	0	216	
手数料	324	1,000	-676	残高証明
印刷製本費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	15,000	0	15,000	
雑費	0	0	0	
事務委託費	0	60,000	-60,000	
本部運営費(けんざい分)	129,600	129,600	0	
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	383,138	515,600	-132,462	
支出合計	1,704,473	1,565,600	138,873	
収支差額	103,532	29,500	74,032	
次期繰越額	165,637	91,605		

監 査 報 告 書

本日、平成 29 年度本部決算(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)の業務の執行及び会計を監査したところ適正である事を認める。

平成 30 年 4 月 25 日

一般社団法人日本建築材料協会

監事 丸谷 太一 印

監事 上西 美智子 印

監事 伊東 廸之 印

監 査 報 告 書

平成 29 年度会計監査を実施した結果、会計帳簿の記載は正確で、関係書類ならびに会計処理はすべて適正であり決算書に相違がないことを認めます。

平成 30 年 4 月 10 日

一般社団法人日本建築材料協会関東支部

監事

淀鋼商事(株)

杉田 俊也 印

監 査 報 告 書

平成 29 年度の収支報告書および関係憑書類について本日監査したところ、その内容は適切であるものと認める。

平成 30 年 4 月 11 日

一般社団法人日本建築材料協会中部支部

監事

(株)淀川製鋼所 名古屋統括営業部

所長 橘 亮太 印

監 査 報 告 書

平成 29 年度(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで)の収支報告書および関係書類について本日監査したところ、その内容は適切なものと認めます。

平成 30 年 5 月 1 日

一般社団法人日本建築材料協会中国支部
監事
扇屋塗料株式会社
社長 的場 廣志 印

監 査 報 告 書

平成 29 年度収支決算(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)の収支を監査したところ、適正であることを認める。

平成 30 年 4 月 18 日

一般社団法人日本建築材料協会四国支部
会計監査
エスケー化研(株)
瀬戸 博幸 印

監 査 報 告 書

支部長より提出されました、平成 29 年度事業報告書、収支報告書につきまして、帳簿並びに関係証票類に基づき監査致しました結果、適正に処理されているものと認めます。

平成 30 年 5 月 9 日

一般社団法人日本建築材料協会九州支部
会計監事
吉野石膏株式会社
田中 康裕 印

第5号議案 平成30年度(2018年度)事業計画(案)承認に関する件

2017年度における国内経済は、緩和的な金融環境や、成長期待の高まり、オリンピックの関連投資、人手不足に対応した省力化投資の増加などから、設備投資の増加傾向を続けている。

また、個人消費においても、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、緩やかな拡大を続けている。この様に、国内景気の下振れ懸念は少ないが、海外においては、トランプ大統領の「アメリカファースト」による外交政策・貿易政策の不明瞭観が世界の困惑を招き、グローバリズムの混迷をもたらしている。

海外の貿易志向は、2018年もアジアを中心とした好調な世界貿易が予想されているが、米中の貿易摩擦、貿易制限リスクは大きくなっている。

このような動向のもと、当協会としては新建築材料・工法の開発、国内・国外の市場の動向を踏まえつつ、諸事業の積極的な協会として、次の項目に注力し、活性化を行っていく。

建築材料・住宅設備展総合展 KENTEN2018の開催

目的：「安心で豊かな生活環境の未来へ」をテーマに、建築における長寿命化・地球環境問題・少子高齢化等諸問題を情報提供することを目的とし建築材料、住宅設備、施工技術等を来場者に情報提供することによって産業界の発展に寄与する。

会期：2018年6月7日(木)から8日(金) 午前10時～午後5時

会場：インテックス大阪 4号館

主催：一般社団法人 日本建築材料協会 日本経済新聞 テレビ大阪 テレビ大阪エクスプロ

共催：大阪建築金物卸商協同組合

後援：経済産業省・国土交通省 他 協賛：(一社)日本建築協会 他

目標来場者数：20,000人

入場方法：登録制 無料

同時開催：「防犯・防災総合展 in KANSAI2018」6月7日(木)～8日(金)

(主催：テレビ大阪 インテックス大阪3号館)

「関西エクステリアフェア」6月7日(木)～8日(金)

(主催：関西エクステリアフェア2018実行委員会 インテックス大阪1、2号館)

出展規模(2018年5月11日現在)：156社・団体、231小間(予定)

□ 建築材料の情報提供

展示会で建築材料、住宅設備、施工技術等を情報提供することによって産業界の発展に寄与するため展示会を開催する。

□ 建築材料の調査研究と普及啓発

2004年から供給側である当協会と需要側である設計事務所や工務店の方々との交流を深めるためにスタートさせた。「建材情報交流会」は累計で53回を数え、各方面から高い評価を得ている。今年も時代を反映させたテーマを選定し本会を更に充実させていく。また、多方面から横断的に建材を研究していく「建材研究会」では協会会員の技術的なボトムアップを図ると共に最新の知識を共有していくことで新たな可能性を探っていく。

□ 広報活動の充実

①ホームページを利用した積極的な内外への情報発信

日本建築材料協会サイトへのアクセス数を向上させ、需要者と会員企業とのネットワークを充実させていく。更に様々な情報を国内外に広く発信させていくことにより、協会としての価値を高めていく。

②機関誌「けんざい」の充実と活用の促進

機関誌を通じ定期的な協会の情報を発信することはネットにはない重要な役割がある。自治体を始め需要側とのコミュニケーションを高め信頼性構築に役立てていく。

□ 交流・親睦

①各種部会・委員会・懇親会等を通じた会員相互の交流と親睦を図る

異業種の集まる協会の利点を生かし新しい発想で新製品や新システムのヒントが得られるよう積極的な交流を図っていく。

②建設業界・海外関係先との積極的な交流をして新たな信頼や取引関係の構築を図る

国内だけでなく各国との交流し団体である協会を窓口とした活動に価値を高めていく。グローバル化時代を反映し、発展著しい中国やその他アジア各国との接点を広く求め会員企業の発展のきっかけとなれるよう積極的に展開していく。今や国内だけでなく海外へとグローバルスタンダードを視野に入れた展開が必要になってきている。

③経済・社会・文化等の時宜に適した講演会を開催し、情報交流を図る

④建材に関わる諸問題についての情報交換をはかる場を設定し、異業種間の交流を図る

□ 会勢の強化

①講演会、見学会などの開催、バーチャルタウンの充実により広く会員を募り協会の拡大と活性化を図る

協会の特色を生かすためには、より多くの企業からの支持が欠かせない。今年度は、より一層、会勢を強化していく。

②関東、中部、中国、四国、九州圏の会員獲得強化と活性化事業

各支部と本部の情報交流の充実を図り、全国的な組織として社会への貢献度を高めていく。

□ 優良社員表彰

会員の優秀な技術者、製造・販売・管理を通じて業績に貢献した社員及び勤勉な社員を称え、さらに飛躍を期待して、通常総会において表彰を行う。

第6号議案 平成30年度(2018年度)収支予算(案)に関する件

(連結)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項目	今年度予算	前年度実績	差異	備考
前期繰越額	463,803	-158,497		
収入				
1. 事業収入	(38.6%)	(42.3%)		
展示会収入	8,200,000	6,706,828	1,493,172	
機関紙収入	3,890,000	3,913,870	-23,870	
情報交換収入	3,564,000	3,613,838	-49,838	
見学会収入	0	0	0	
名簿登載収入	1,500,000	1,525,400	-25,400	
研修会収入	500,000	4,745,830	-4,245,830	
計	17,654,000	20,505,766	-2,851,766	
2. 一般収入	(61.4%)	(57.7%)		
入会金収入	50,000	96,400	-46,400	
会費収入	22,616,000	22,455,210	160,790	
(正会員)	(22,526,000)	(22,358,040)	(167,960)	
(賛助会員)	(90,000)	(97,170)	-(7,170)	
建材研究会会費収入	520,000	518,400	1,600	
雑収入	4,840,000	4,859,240	-19,240	
受取利息	20	119	-99	
退職準備金繰戻額	0	0	0	
計	28,026,020	27,929,369	96,651	
収入合計	45,680,020	48,435,135	-2,755,115	
支出				
1. 事業費	(40.6%)	(45.8%)		
展示会費	6,000,000	5,584,464	415,536	
機関誌刊行費	4,630,000	4,609,694	20,306	
情報交換費	4,590,000	4,568,077	21,923	
見学会費	600,000	985,801	-385,801	
名簿刊行費	710,000	662,490	47,510	
研修会費	2,010,000	5,506,033	-3,496,033	
(研修会)	(1,490,000)	(4,987,201)	-(3,497,201)	
(建材研究会)	(520,000)	(518,832)	(1,168)	
計	18,540,000	21,916,559	-3,376,559	
2. 管理費	(59.4%)	(54.2%)		
賃借料	1,240,000	1,231,200	8,800	
図書費	90,000	84,385	5,615	
広報費	162,000	166,730	-4,730	
給与諸手当	12,890,000	12,170,000	720,000	
退職金	0	0	0	
退職準備金繰入額	450,000	450,964	-964	
法定福利費	964,000	964,877	-877	
福利厚生費	827,000	982,555	-155,555	
会議費	2,048,200	2,076,507	-28,307	
旅費交通費	3,120,000	3,042,968	77,032	
通信運搬費	935,000	662,186	272,814	
備品消耗品費	187,000	157,835	29,165	
手数料	165,500	139,124	26,376	
印刷製本費	250,000	221,922	28,078	
光熱水道費	220,000	208,610	11,390	
火災保険料	52,000	51,648	352	
租税公課	1,321,000	1,185,600	135,400	
諸会費	330,000	317,200	12,800	
渉外費	560,000	577,901	-17,901	
リース・保守料	0	0	0	
減価償却費	90,000	89,647	353	
雑費	820,500	752,417	68,083	
事務委託費	63,000	0	63,000	
本部運営費	345,600	362,000	-16,400	
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	27,130,800	25,896,276	1,234,524	
支出合計	45,670,800	47,812,835	-2,142,035	
収支差額	9,220	622,300	-613,080	
次期繰越額	473,023	463,803		

(本部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項目	今年度予算	前年度実績	差異	備考
前期繰越額	-1,656,256	-1,896,023		
収入				
1. 事業収入	(42.2%)	(46.3%)		
展示会収入	8,200,000	6,706,828	1,493,172	
機関紙収入	3,890,000	3,913,870	-23,870	
情報交換収入	3,264,000	3,285,838	-21,838	新年会、ネット広告
見学会収入	0	0	0	
名簿登載収入	1,500,000	1,525,400	-25,400	
研修会収入	500,000	4,745,830	-4,245,830	情報交流会、海外視察
計	17,354,000	20,177,766	-2,823,766	
2. 一般収入	(57.8%)	(53.7%)		
入会金収入	50,000	86,400	-36,400	
会費収入	18,596,000	17,985,210	610,790	
(正会員 本部)	(18,506,000)	(17,888,040)	(617,960)	
(賛助会員)	(90,000)	(97,170)	-(7,170)	
建材研究会会費収入	520,000	518,400	1,600	
雑収入	4,590,000	4,829,240	-239,240	
受取利息	0	92	-92	
退職準備金繰戻額	0	0	0	
計	23,756,000	23,419,342	336,658	
収入合計	41,110,000	43,597,108	-2,487,108	
支出				
1. 事業費	(36.7%)	(42.7%)		
展示会費	6,000,000	5,584,464	415,536	
機関誌刊行費	4,630,000	4,609,694	20,306	
情報交換費	2,160,000	2,344,707	-184,707	新年会、ホームページ
見学会費	0	0	0	
名簿刊行費	710,000	662,490	47,510	
研修会費	1,570,000	5,308,283	-3,738,283	
(研修会)	(1,050,000)	(4,789,451)	-3,739,451	情報交流会、海外視察
(建材研究会)	(520,000)	(518,832)	1,168	
計	15,070,000	18,509,638	-3,439,638	
2. 管理費	(63.3%)	(57.3%)		
賃借料	1,240,000	1,231,200	8,800	
図書費	90,000	84,385	5,615	
広報費	120,000	145,130	-25,130	
給与諸手当	12,890,000	12,170,000	720,000	
退職金	0	0	0	
退職準備金繰入額	450,000	450,964	-964	
法定福利費	964,000	964,877	-877	
福利厚生費	827,000	982,555	-155,555	
会議費	1,700,000	1,695,778	4,222	総会、理事会等
旅費交通費	2,850,000	2,873,656	-23,656	
通信運搬費	890,000	625,678	264,322	
備品消耗品費	180,000	134,731	45,269	
手数料	160,000	135,344	24,656	
印刷製本費	250,000	221,922	28,078	
光熱水道費	220,000	208,610	11,390	
火災保険料	52,000	51,648	352	
租税公課	1,300,000	1,164,600	135,400	
諸会費	330,000	317,200	12,800	
渉外費	550,000	562,901	-12,901	
リース・保守料	0	0	0	
減価償却費	90,000	89,647	353	
雑費	800,000	736,877	63,123	
雑損失	0	0	0	
計	25,953,000	24,847,703	1,105,297	
支出合計	41,023,000	43,357,341	-2,334,341	
収支差額	87,000	239,767	-152,767	
次期繰越額	-1,569,256	-1,656,256		

(関東支部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日) (単位:円 税込)

項目	今年度予算	前年度実績	差異	備考
前期繰越額	531,946	524,641		
収入				
1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
情報交換収入	0	0	0	懇親会等会費
見学会収入	0	0	0	
研修会収入	0	0	0	
計	0	0	0	
2. 一般収入	-(100.0%)	-(100.0%)		
入会金収入	0	0	0	
会費収入	1,020,000	1,380,000	-360,000	17社×年会費¥6万
雑収入	0		#VALUE!	
受取利息	0	2	-2	銀行利息
計	1,020,000	1,380,002	-360,002	
収入合計	1,020,000	1,380,002	-360,002	
支出				
1. 事業費	-(77.0%)	-(82.9%)		
情報交換費	170,000	163,630	6,370	懇親会・交流会等
見学会費	600,000	974,801	-374,801	見学会
研修会費	0	0	0	講演会等
計	770,000	1,138,431	-368,431	
2. 管理費	-(23.0%)	-(17.1%)		
図書費	0	0	0	
広報費	0	0	0	
会議費	41,000	38,720	2,280	支部役員広告料
旅費交通費	90,000	85,510	4,490	総会・理事会等
通信運搬費	5,000	0	5,000	通信、郵送料等
備品消耗品費	0	0	0	事務用品、PC等
手数料	2,000	1,836	164	振込・残高証明
印刷製本費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
事務委託費	0	0	0	
本部運営費	91,800	108,200	-16,400	¥5400×17社
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	229,800	234,266	-4,466	
支出合計	999,800	1,372,697	-372,897	
収支差額	20,200	7,305	12,895	
次期繰越額	552,146	531,946		

(中部支部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項 目	今年度予算	前年度実績	差 異	備 考
前期繰越額	1,225,513	824,010		
収入				
1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
情報交換収入	0	0	0	懇親会等会費
見学会収入	0	0	0	
研修会収入	0	0	0	
計	0	0	0	
2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
入会金収入	0	0	0	
会費収入(会費)	780,000	780,000	0	60,000円×13社
雑収入	0	30,000	-30,000	
受取利息	0	11	-11	
計	780,000	810,011	-30,011	
収入合計	780,000	810,011	-30,011	
支出				
1. 事業費	(81.3%)	(75.0%)		
情報交換費(懇親会)	400,000	306,255	93,745	
見学会費	0	0	0	
研修会費(補助金)	300,000	0	300,000	視察補助金
計	700,000	306,255	393,745	
2. 管理費	(18.7%)	(25.0%)		
図書費	0	0	0	
広報費	20,000	0	20,000	暑中見舞い・年始挨拶
会議費	15,000	2,993	12,007	支部総会、支部役員会等
旅費交通費(交通費)	30,000	11,660	18,340	総会・理事会等
通信運搬費(通信費)	2,000	1,968	32	通信、郵送料等
備品消耗品費(消耗品費)	2,000	0	2,000	事務用品、コピー等
手数料	2,000	432	1,568	振込・残高証明
印刷製本費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	0	0	0	
雑費	20,000	15,000	5,000	
事務委託費	0	0	0	
本部運営費(広報費)	70,200	70,200	0	「けんざい」分担金
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	161,200	102,253	58,947	
支出合計	861,200	408,508	452,692	
収支差額	-81,200	401,503	-482,703	
次期繰越額	1,144,313	1,225,513		

(中国支部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項 目	今年度予算	前年度実績	差 異	備考
前期繰越額	46,143	257,503		
収入				
1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
情報交換収入	0	0	0	
見学会収入	0	0	0	
研修会収入	0	0	0	
計	0	0	0	
2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
入会金収入	0	0	0	
会費収入	540,000	600,000	-60,000	
雑収入	250,000	0	250,000	
受取利息	0	0	0	
計	790,000	600,000	190,000	
収入合計	790,000	600,000	190,000	
支出				
1. 事業費	(77.2%)	(68.1%)		
情報交換費	610,000	541,900	68,100	
見学会費	0	11,000	-11,000	
研修会費	0	0	0	
計	610,000	552,900	57,100	
2. 管理費	(22.8%)	(31.9%)		
図書費	0	0	0	
広報費	0	0	0	
会議費	40,000	99,656	-59,656	
旅費交通費	10,000	25,986	-15,986	
通信運搬費	36,000	33,742	2,258	
備品消耗品費	5,000	22,888	-17,888	
手数料	1,000	1,188	-188	
印刷製本費		0	0	
租税公課	21,000	21,000	0	
渉外費	10,000	0	10,000	
雑費		0	0	
事務委託費	3,000	0	3,000	
本部運営費	54,000	54,000	0	
予備費		0	0	
雑損失		0	0	
計	180,000	258,460	-78,460	
支出合計	790,000	811,360	-21,360	
収支差額	0	-211,360	211,360	
次期繰越額	46,143	46,143		

(四国支部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項目	今年度予算	前年度実績	差異	備考
前期繰越額	150,820	69,267		
収入				
1. 事業収入	(0.0%)	(0.0%)		
情報交換収入	0	0	0	
見学会収入	0	0	0	
研修会収入	0	0	0	
計	0	0	0	
2. 一般収入	(100.0%)	(100.0%)		
入会金収入			0	
会費収入	240,000	240,000	0	60,000円/社×4社
雑収入	0	0	0	
受取利息	10	9	1	
計	240,010	240,009	1	
収入合計	240,010	240,009	1	
支出				
1. 事業費	(66.7%)	(55.5%)		
情報交換費(懇親会)	150,000	88,000	62,000	6月:懇親会費用
見学会費	0	0	0	
研修会費	40,000	0	40,000	6月:KENTEN展示会交通費
計	190,000	88,000	102,000	
2. 管理費	(33.3%)	(44.5%)		
図書費	0	0	0	
広報費	22,000	21,600	400	機関紙名刺広告料:機関誌分担金
会議費(総会費・幹事会)	2,200	2,160	40	6月:支部総会費(会議室使用料)
旅費交通費	70,000	46,156	23,844	本部・支部懇親会
通信運搬費	0	0	0	
備品消耗品費(消耗品費)	0	0	0	
手数料	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	0	0	0	
雑費	500	540	-40	
事務委託費	0	0	0	
本部運営費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
計	94,700	70,456	24,244	
支出合計	284,700	158,456	126,244	
収支差額	-44,690	81,553	-126,243	
次期繰越額	106,130	150,820		

(九州支部)平成30年度収支予算(案)(平成30年4月1日～平成31年3月31日)(単位:円 税込)

項目	今年度予算	前年度実績	差異	備考	
前期繰越額	165,637	62,105			
収入	1. 事業収入	(17.2%)	(18.1%)		
	情報交換収入	300,000	328,000	-28,000	交流会参加費
	見学会収入	0	0	0	
	研修会収入	0	0	0	
	計	300,000	328,000	-28,000	
	2. 一般収入	(82.8%)	(81.9%)		
	入会金収入	0	10,000	-10,000	
	会費収入	1,440,000	1,470,000	-30,000	60,000円×24社
	雑収入		0	0	
	受取利息	10	5	5	
	計	1,440,010	1,480,005	-39,995	
	収入合計	1,740,010	1,808,005	-67,995	
	支出	1. 事業費	(70.1%)	(77.5%)	
		情報交換費	1,100,000	1,123,585	-23,585
見学会費			0	0	
研修会費		100,000	197,750	-97,750	
計		1,200,000	1,321,335	-121,335	
2. 管理費		(29.9%)	(22.5%)		
図書費		0	0	0	
広報費		0	0	0	
会議費		250,000	237,200	12,800	総会・役員会
旅費交通費		70,000	0	70,000	総会・理事会等
通信運搬費		2,000	798	1,202	郵送料等
備品消耗品費		0	216	-216	
手数料		500	324	176	残高証明
印刷製本費		0	0	0	
租税公課		0	0	0	
渉外費		0	15,000	-15,000	
雑費		0	0	0	震災義援金
事務委託費		60,000	0	60,000	
本部運営費		129,600	129,600	0	けんざい分担金
予備費		0	0	0	
雑損失	0	0	0		
計	512,100	383,138	128,962		
支出合計	1,712,100	1,704,473	7,627		
収支差額	27,910	103,532	-75,622		
次期繰越額	193,547	165,637			

第7号議案 会費の額に関する件

2019年度会費（来年度変更なし）

（単位：円）

本部会員		支部会員		賛助会員	
入会金	会費(1口)	入会金	会費(1口)	入会金	会費(1口)
10,000+消費税	84,000+消費税	5,000+消費税	60,000+消費税	無料	12,000+消費税

建材研究会			
入会金	会費(1分科会参加)	会費(2分科会参加)	会費(3分科会参加)
無料	30,000+消費税	40,000+消費税	50,000+消費税

II 報告事項

定款細則第5条の規定により、任期満了に伴う重任3名、新任1名が推薦されましたので選任をお願い致します。

評議員

1) 改選（3名） 任期(2018年5月17日~2020年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
野田 明	三興塗料(株)	代表取締役	重任
松元 收	(株)丸エム製作所	代表取締役社長	重任
福本 一朗	田島ルーフィング(株)	大阪支店 支店長	重任

2) 新任（1名） 任期(2018年5月17日~2020年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
田中 康裕	吉野石膏(株)	取締役 大阪支店長	新任

3) 非改選（7名） 任期(2017年5月18日~2019年通常総会終結時まで)

氏名	会社名	役職	備考
佐竹 一彦	小島鋼業(株)	代表取締役社長	留任
青木 久茂	日信商事(株)	取締役社長	留任
北村 良一	北恵(株)	代表取締役社長	留任
平田 芳郎	(株)平田タイル	常勤監査役	留任
熊本 博	(株)クマモト	代表取締役社長	留任
河野 静男	サンコーテクノ(株)	大阪支店 支店長	留任
冠 一基	オーウエル(株)	執行役員	留任

4) 退任(1名)

氏名	会社名	役職	備考
上森 一郎	吉野石膏(株)	取締役 大阪支店長	退任